

滋賀県社会福祉学会 第45回大会

自由研究発表

実践報告

募集



大会テーマ

AI時代のつながりと支援

～「頼れる相手」と「支えかた」のこれから～



※大会テーマは大会全体の趣旨を示すものであり、募集内容を限定するものではありません。

募集内容

○ 自由研究発表

滋賀県内における福祉活動、福祉実践の取り組み内容とその結果から、相関関係、因果関係を読み解き、問題点の提起や、新たな方法の提案などをしたもの。

○ 実践報告

滋賀県内における福祉活動、福祉実践について、取り組み内容とその結果をまとめたもの。



募集分野

- ①高齢者福祉 ②障害児・者福祉
- ③子ども・若者、児童福祉
- ④地域福祉、ボランティア・市民活動
- ⑤困窮者支援 ⑥権利擁護支援
- ⑦包括的支援(重層的・横断的・多職種連携)
- ⑧災害支援

詳細および申込については、滋賀県社会福祉協議会のホームページをご覧ください。右の二次元コードよりご確認ください。

申込締切：令和8年10月28日（水）



滋賀県社協

◆大会開催概要◆

日時：令和9年2月22日（月） 9：30～16：30（予定）

場所：滋賀県立長寿社会福祉センター（草津市笠山7-8-138）

◆お問い合わせ先◆

滋賀県社会福祉協議会 地域福祉課 滋賀県社会福祉学会事務局（草津市笠山7-8-138 県立長寿社会福祉センター内）

電話：077-567-3924 FAX：077-567-5160

E-mail：shiga-gakkai@shigashakyo.jp HP：https://www.shigashakyo.jp

自由研究発表・実践報告 申込後の流れ

令和8年

令和9年

申込締切 10月28日（水）

お申込み受付後、別途案内する「発表・報告要旨の作成方法」に基づき、要旨原稿を作成してください。

要旨締切 11月4日（水）

要旨審査 11月～12月（予定）

当学会審査委員会にて、要旨の事前審査をおこないます。

結果通知 12月中旬（予定）

大会当日 2月22日（月）

発表・報告時間15分、質疑応答10分です。



要旨作成、
当日発表のための

学会発表準備講座を開催します！

参加費
無料

1日目

～発表要旨の書き方を学ぶ～

日時：令和8年10月1日（木）

13:30～16:30

場所：県立長寿社会福祉センター
第1研修室

2日目

～発表資料の作成方法と

発表のポイントを学ぶ～

日時：令和9年1月14日（木）

13:30～16:30

場所：キラリエ草津 502・503会議室

お申込み・詳細▼



学会発表に向けて、発表要旨の書き方や資料の作成方法、発表のポイントを学ぶ「社会福祉実践者のための学会発表準備講座」を2日間プログラムで開催します（1日のみのご参加も可能です）。ぜひご参加ください！

大会テーマ

AI時代のつながりと支援

～「頼れる相手」と「支えかた」のこれから～



いま、社会では、ひきこもりやダブルケア等、複合的な困難を抱えた世帯が顕在的にも潜在的にも増加しています。こうした状況では、困難が深刻化する前の段階から、日常的な声かけ等による相談しやすい環境づくりが求められているのではないのでしょうか。

一方で、人が頼れる相手は家族や地域のみならず、インターネットや生成AI等に拡大しており、そこには、人との関係の中で生じるストレスを超える気軽さ、またAIから得られる情報の多さなどもあると考えられます。

今回大会では、AIの利用が日常的になり、今後いっそうの広がりが想定されるなかで、つながりのあり方、「頼れる」「支える」のかたちを見つめ直し、今後の支援の方向性を参加者とともに考える場とします。